



YMCA 大阪青年



2020年10月1日発行
1916年5月1日創刊
発行/小川健一郎
編集/大阪YMCA広報室
〒550-0001
大阪市西区土佐堀1-5-6
Tel 06-6441-0894
Fax 06-6445-0297
URL: <http://www.osakaymca.or.jp>

YMCAのコミュニティ支援 ～アメリカ・ミネソタ州における移民の異文化理解促進事業～



YMCAオブ・ザ・ノース
副総主事

Kerry Givens
(ケリー・ギヴンス)

2020年、私たちは大きな変化の只中にあります。ここアメリカ、ミネソタ州にある、YMCA オブ・ザ・グレーター・ツインシティーズ (GTC) は、YMCA オブ・ザ・ノースと名称を変更しました。これは、サービスを提供するすべてのコミュニティを捉えるための変更です。

私たちのYMCAの会長兼CEOであるグレン・ガンダーソンは、「YMCA オブ・ザ・ノースの名前は地理的な限界を超え、理想的な表現として、「北」と命名しました。」私たちの使命は、私たちが仕える人々やプログラム、場所を通して成長を続けています。私たちのコミュニティ支援では、隣人が私たちが最も必要とするときに役に立てるように取り組んでいます」と話しています。

コミュニティ支援の取り組みは、YMCA エクイティ・イノベーションセンター・オブ・エクセレンス(※1)や社会的責任チームの活動を含め、YMCA 全体で見ることができます。一例として、YMCA ファミリーサポートスペシャリストのアリ・アルファフィリー(以降「アリ」)、ミネソタ州での新型コロナウイルスの対応を通して、個人や家族が必要な物資やサービスを利用できるよう支援を続けています。アリはYMCA ニューアメリカンウエルカムセンター

(NAWC)(※2)と協力して、各種サービス、コミュニティパートナーシップ、異文化理解促進事業の実施を通して移民をサポートしています。最近では、数ヶ月前に内戦を逃れて来たシリア難民家族を訪問しました。家族の若い女性は、年老いた両親を一人で介護していたので支援を求めました。私たちは、家族を経済、通信、交通手段、食料品の面で支援を実施しただけでなく、ミネソタ州の特別な登録プロセスを通じて、その女性が健康保険を取得するのをサポートしました。

アリによると、「彼女は移民であり、健康保険を持っていないため、健康保険による援助を受けることはできません。また、彼女は両親のように難民認定を受けていないため、健康問題や経済的困難に苦しんでいる高齢の両親の介護でアメリカ国内に留まるには、亡命を求めなければ安心して生活することができません。彼女は家族の中で外に出て両親に生活必需品や薬を手に入れることができる唯一の人だったので、自分が病気になったときにどうなるのか心配していました」といった状況でした。私たちは彼女を助けるために全力を尽くすことを約束しました。

さらにアリは費用の安いクリニックに電話をかけて相談し、彼女にいくつかの選択肢があることがわかりましたが、コストの面で彼女には手が届かないものでした。調査を続け、福祉局のYMCA パートナーに連絡しました。最終的に、新型コロナウイルス緊急特別登録の資格要件について調べた結果、アリはオンラインプロセスを彼女に紹介することができ、それにより彼女は正式に保険に加入でき

ました。家族はとても喜び、YMCAに感謝のメッセージが届きました。

アリ自身もまた、イラクからの移民でした。そのため、新しいアメリカ人がミネソタで生活できるようなサポートを行い、異文化理解の必要性をよく知っています。アリは今夏、米国市民権を獲得し、彼と家族にとって歴史的な日となりました。アリとNAWCの仕事は、常に与えられた機会をコミュニティに提供し続けることをYMCA エクイティ・イノベーションセンター・オブ・エクセレンスのチームに思い出させるものです。

2020年5月のミネアポリス警察によって黒人男性のジョージ・フロイド氏が死亡させられた事件の後、私たちの国と世界が人種の正義のための新たな闘いに入り、ツインシティーズが注目されました。ジョージ・フロイド氏の死の根本にあるより大きな社会問題に取り組む必要性を認識したユナイテッド・ヘルス・グループは、フロイド氏を記念してYMCA エクイティ・イノベーションセンター・オブ・エクセレンスに500万ドルを寄付しました。(※3)

「この寄付に感謝します。これは、コミュニティに前向きな変化をもたらすための取り組みを加速するのに役立ちます。」「私たち全員が、長年の不平等に対処するために取り組むべき多くの仕事を抱えています。個人、政府、ユナイテッド・ヘルス・グループのような民間企業が共に私たちの目標を達成するようになるでしょう。」とグレン・ガンダーソンCEOは述べています。

新型コロナウイルスは、暫くの間、YMCA オブ・ザ・ノースと大阪YMCAの間の対面による

2面に続く >>

■大阪YMCAの使命

大阪YMCAは、聖書に示されたイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、YMCAの世界的な運動に連なり、希望を持って、共に生きる社会の実現をめざします。

- ボランティア精神をはぐくみ、互いに協力し、明るくあたたかい地域社会の形成に努めます。
- すべての世代の人びとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します。

- 未来を築く力強い子どもたちを、家庭・地域社会と共に育てます。
- 生命を尊重する心を養い、自然と人間が調和する働きをすすめます。
- 世界の人びとと力を合わせ、環境、人権、貧困の課題に取り組み平和で公正な世界をめざします。

関係を妨げるかもしれませんが、この長期にわたるパートナーシップは、間違いなく持続し、革新的なコラボレーション方法を見つけるでしょう。両者のパートナーシップは、ミネアポリスYMCAがジョン・スウィフトを海外協力主事として日本へ派遣した1889年に遡ります。1963年から10年以上続く学生交換に始まり、2018年に大阪YMCA小川健一郎総主事がGTC(現YMCAオブ・ザ・ノース)を訪問し、2019年にグレン・ガンダーソンCEO、マイケル・ロヴェット理事と私が大阪YMCAを訪問しました。YMCAオブ・ザ・ノースは、大阪YMCAとのパートナーシップを非常に大切にしており、今後もお互いにアイデアを学び、地域社会の課題を共有して取り組んでいきます。



2018年2月
The YMCA of the Greater Twin Cities
(Minnesota in the USA)にて

- ① 本部にてエグゼクティブメンバーと
- ② 写真右:グレン・ガンダーソンCEO
写真左:小川 健一郎総主事

英語原文はこちらから
ご覧いただけます



※1. YMCAエクイティ・イノベーションセンター・オブ・エクセレンス:ミッション・インパクト・カウンシルの社会的不平等を打開するための革新的な解決策を開発する取り組みを拡大する方法として5年前に設置された。そして、多様性、包摂性、グローバルイニシアチブを推進し、すべての人のために公平な作業のためのスペースを作り出している。

※2. YMCA ニューアメリカンウエルカムセンター (NAWC) :YMCAオブ・ザ・ノースの一部門で、難民として入国した人(ニューカマー)、市民権を申請中の人、さらには新たに市民権を取得した人たちの行政手続きの支援や生活上の諸問題の相談に応じ、地域コミュニティに少しでも早く溶け込むことができるよう手助けをしている。また地域コミュニティの住民に対しては、異文化理解を促進する活動を展開している。

※3. YMCAエクイティ・イノベーションセンター・オブ・エクセレンスは、ツインシティーズとその周辺コミュニティにおける長年に渡る公平性、包摂性、組織的な変化を促進する動きを評価されて、ユナイテッド・ヘルス・グループから2020年6月1日に500万ドル(約5億3千万円)の寄付を贈られた。

キャンプ100シンポジウムを開催します

YMCA組織キャンプは、100年の間にその時代時代に求められる社会課題を解決する手段として用いられてきました。今後、新型コロナウイルス感染拡大への対応や、Society5.0に向かう時代の大きな動きの中で、ICT技術などテクノロジーの進化は、私たちの生活様式や社会を大きく変化させています。青少年の心身豊かな成長のために、「生の体験」「他者を通じた気づきの機会」「民主的な協同生活」といったYMCA組織キャンプも、変化に対応していくことが求められています。リアルからデジタル、デジタルからリアルを結ぶ体験が大切になっていることも考えられます。ニューノーマルなキャンプのスタイルとは、いったいどのようなものになるのでしょうか。このシンポジウムは、様々な分野で活躍される方々と共に、「〇〇×キャンプ ~次の時代~」として、YMCAキャンプの価値・可能性を考える機会とします。

日程 2020年11月7日(土)
13:30~16:00

場所 大阪YMCA会館から発信

方法 オンラインを通して

- ①Zoom使用予定 参加定員50名
- ②YouTubeオープン配信

問い合わせ:大阪YMCA 総括本部
TEL:06-6441-0894

ご参加方法の詳細は大阪YMCAホームページ「イベント欄」でお知らせいたします。



インターナショナルスクールIB・DPコース開講

大阪YMCAインターナショナルスクール 事務長 小路 清一

大阪YMCAインターナショナルスクール(OVIS)は、大阪市の国際化政策の下、2001年9月に弁天町のオーク200のビルの中に開学し、2011年8月より大阪市立中津南小学校跡地にて、幼稚園年少から中学3年生までの12学年を運営してきました。この間、関西在住の様々な国籍の児童・生徒が全て英語で学習し、2012年6月に国際バカロレア(IB)の幼・小プログラム(IB-PYP)の認証を獲得するなど本格的なインターナショナルスクールとして教学内容・運営体制・施設環境の充実に注力してきました。しかしながら、高等学校にあたるディプロマプログラム(IB-DP)までの学年がなく、中学課程(IB-MYP)認証の取得と併せてその開設が期待されていました。

このような状況の中、2020年9月に待望のIB-DP取得をめざすインターナショナルスクールの高等課程を開講することができました。大阪YMCA国際専門学校国際高等課程(IHS)の協力のもと、大阪YMCA会館にキャンパスを設置しました。

国際バカロレア(IB)とは、1968年にスイスで提唱され、どこの国であっても同じ教育手法・内容で学習でき、世界中の大学から入学資格を与えられるものとして開発され、現在158か国、5284校で実施されているグローバル基準の教育プログラムで、その数を急速に増やしています。多文化理解に基づく平和教育を旨とし、学習者個人の人格の成長に視点を当てた全人教育でもあります。問題探究力・論理的思考



力・コミュニケーション能力・創造力などを大切にし、知識偏重とは対極にあります。現下の日本の大学入試改革の内容や「21世紀型スキル」と言われる新しい学力観は、このIBの教育内容に大きく影響を受けています。

日本のYMCAは1880年の創立以来、海外からの新しい価値観を紹介し、また世界につながる若者たちを輩出してきました。バスケットボール、サッカー、キャンプなどに代表されるスポーツの導入のみならず、英語学校も日本で初めて開学しました。このIB-DPプログラムの開講により、大阪YMCAが指定管理法人として運営している大阪市立水都国際中学校・高等学校と併せ、大阪YMCAは2つの国際バカロレアDP校を運営する稀有な団体として、これからも関西の国際教育をリードしてまいります。



サイエンスルーム



ライブラリー



クラスルーム

お知らせ

2020年 大阪YMCA大会〈予告〉

今年のお阪YMCA大会は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、オンラインによる開催といたします。

日程 2020年11月28日(土) 10:00~11:00
内容 大阪YMCAの活動報告、事業報告、会員表彰者・国際奨学金受給者紹介及び岩坂二規会長と小川健一郎総主事からのメッセージを予定しています。

方法 オンライン(Zoom)を通して

WEBによる開催の詳細は来月の本誌と大阪YMCAホームページ「イベント欄」でお知らせいたします。

グランドリユニオン(オンライン大同窓会)

「懐かしい友との再会から新しいつながりへ」

これまでYMCAにつながったみなさん、様々な世代を超えたつながりで懐かしい再会をしませんか。

日程 2020年11月28日(土) 13:30~15:00
内容 1部 大阪YMCA活動紹介 (全体)
2部 懐かしい仲間との再会(グループ)
北Y・南Y・堺Y・西Y・東Y・高槻茨木Y・枚方Y・徳島Y
阿南Y・土佐堀Y・専門学校・日本語学校・予備校ほか

方法 オンライン(Zoom)を通して

ご参加方法の詳細は10月初旬に大阪YMCAホームページ「イベント欄」でお知らせいたします。

Voice of Youth インターンシップだから学べたこと

国際ホテル学科では、1年に1回長期休暇中に必ずホテルや旅館でインターンシップを経験します。私たちは今夏に、国際ホテル学科2年生、1年生合わせて総勢7名(ベトナム出身)で、シェラトン沖縄サンマリーナリゾートをインターンシップ先に選びました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、ホテルの現場は徹底した感染防止対策や集客状況の悪化など、いつもと違う厳しい状況でし

た。私たちはまず、ホテルがどのようにお客様へ対応しているのかを学びました。料飲部門では、お客様を迎える際に元気な挨拶をした後、「ブッフェをご利用の際に、手袋の着用にご協力をお願いします」とお声掛けをし、お帰りの際には健康アンケートも行いました。宿泊部門では、マスクをしながら接客をするのでいつも以上に笑顔が心掛け、お客様へ伝える声の大きさにも気をつけました。特に私たちは外国人ですので、大きく、はっきり、ゆっくりと自信を持って伝えることを意識しました。

インターンシップでは、学校で学んだことを実践でき、よい経験を積みました。インターンシップができたことに、感謝の気持ちでいっぱいです。

大阪YMCA国際専門学校国際ホテル学科

TRAN THI HOANG ANH
DAO THI HUYEN TRANG
PHAM Y VY
NGUYEN PHUONG THANH
TA THI THUY MAI
NGUYEN DO NGOC HAN
NGUYEN THI YEN LINH



大阪YMCA早天祈祷会

YMCAを愛する人びとによって共に祈る時(毎月第3金曜日予定)が持たれています。YMCAの様々な場で活動されている方々にお話をいただき、人生の歩みを分かちあう恵みの時としています。

■第326回 日 時...2020年10月16日(金) 7:30~8:15
証 し...錦織 一郎さん ※朝食会はございません。
(元大阪YMCA総主事/学校法人大阪女学院 理事長)
場 所...大阪YMCA会館 10階 チャペル

会員・賛助会員としてのご協力に感謝申し上げます。

2020年8月度報告・敬称略

【新規会員】

泉七菜子
澤田綾乃
篠田佳奈
白川夏希
杉山知里
那須遥佳
則兼千世
樋口愛絵
藤川愛
森田菜月
山植亜耶

【継続会員】

池田博人
石田大樹
今井裕
宇土有香里
大塚由実
大西晴日
岡山牧人
小島英恵
小原早代里
樫本高廣
金野摩耶
葛島経生
國津香織
小林直樹
齊藤薫
澤飯亜由美
重信直人

菅秀晃

杉原育夫
杉村徹
隅田薫
高橋淳子
田中優梨恵
田端桐子
仲原成岳
橋本恵典
浜野昌保
東浦巧
藤井英世
藤澤信吾
船戸輝久
眞嶋克成
向谷章
森哲史
森本莉奈

【継続賛助会員】

梅津公認会計士事務所
株式会社扇谷
社会福祉法人関西いのちの電話
象印マホービン株式会社
株式会社テツタニ
延原倉庫株式会社
阪急電鉄株式会社
株式会社レンゴ-建設

ユースリーダー安全支援金へのご協力に感謝申し上げます。

第2回報告(2020年度8月度)・敬称略

Abi van Styker

粟野加寿美
飯田雪子
井口かな
今井咲
岩下寛子
岩間幹雄
上田水恵
宇土有香里
宇埜充洋
Edward Iftody
大島喜子
大西可奈子
大山優実
貝容子
蒲田泰宏
菅まどか
菅田育
葛島経生
高鶴佐智子
坂口佳子
佐藤政樹
重信直人

島原 袖紀

下村 颯功磨
小路 修
菅 秀晃
杉村 徹
隅田 薫
勢井 智子
高村 幸司
武田 文男
田尻 忠邦
立山 浩美
手崎 信吾
寺下 祐子
中井 里紗
長野 章子
並木 聡子
西川 香
西川 則幸
西澤 優希
新田 豊次
新田 展子
野尻 由紹
則兼 千世

橋本 恵典

東浦 巧
樋口 愛絵
平井 千春
藤井 英世
藤岡 宏樹
藤原 学
松谷 茂樹
南川 恵美子
美濃出 咲子
宮里 綾乃
矢野 成悟
山内 淳子
山本 敬子
横川 伊津子
吉川 亜希
劉傑
和田 榮理

大阪YMCAのホームページで
その他の情報をご覧いただけます。

